

令和元年死亡災害発生状況(11月末現在)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	発生状況
1	沖縄	はさまれ・巻き込まれ	建設機械等 (掘削用機械)	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	1月中旬	40歳代	30～49	米軍基地内における小学校の建替工事現場において、コンクリートがらの破砕作業のために使用するドラグ・ショベルの点検作業を行っていた被災者が、車体と上部旋回フレームの間にはさまれているところを発見された。
2	名護	はさまれ・巻き込まれ	建設機械等 (締固め用機械)	土木工事業 (道路建設工事業)	2月中旬	50歳代	1～9	自動車道IC改築工事現場において、被災者がコンバインドローラーを運転し、前後方向に傾斜する路盤を後進にて転圧作業中、運転席の椅子が車体から外れて椅子ごと車体右側に投げ出され、前部鉄輪に轢かれたもの。
3	沖縄	激突され	建設機械等 (掘削用機械)	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	3月下旬	20歳代	1～9	賃貸用マンション新築工事現場における外構工事中に、ダンプカーの誘導作業を行っていた労働者が、ドラグショベルに轢かれているところを発見された。
4	那覇	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	旅館業	4月中旬	50歳代	10～29	県道で、原動機付自転車を運転して朝食の食材をコンビニエンスストアへ購入しに行く途中、転倒し、頭部を強打した。
5	八重山	飛来・落下	移動式クレーン	土木工事業 (その他の土木工事業)	5月上旬	40歳代	1～9	伐採した木をトラッククレーンの荷台から降ろす作業中に木を吊っていたワイヤーが切れ、木が作業員の頭に落下した。
6	那覇	墜落・転落	足場	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	7月中旬	50歳代	1～9	雨戸の設置工事中、足場3段目から、既設建物のコンクリート壁と、雨戸の隙間をコーキングで埋める作業中に足場から転落した。
7	那覇	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	ハイヤー・タクシー業	8月上旬	60歳代以上	50～99	タクシーに乗車し、国道を走行中、進行方向左側の歩道に乗り上げ、ガードパイプや電気ボックスに衝突した。
8	八重山	おぼれ	水	旅館業	9月中旬	50歳代	1～9	ダイビングの補助業務で船上で待機していた被災者が、海上で発見された。
9	八重山	崩壊・倒壊	地山、岩石	土木工事業(その他の 土木工事業)	10月下旬	50歳代	10～29	深さ3.4m、上幅5.1m、下幅3.0mの掘削箇所ではがんで組立マンホールの設置作業をしている時、土の塊が被災者の背後から剥がれ落ち被災者の下半身が下敷きになった。

※死亡災害報告による。統計情報は今後の調査により修正される場合があります。